

## 企業詳細

マッチメイク開始

|   |   |  |
|---|---|--|
| <div><h3>基本情報</h3><p><b>株式会社テイラーワークス</b></p><p>インターネット関連</p><p>マーケティング・PR</p><p>テイラー花子</p><p>t.hanako@tailorworks.com</p><p>課長</p><hr/><p>Webサイト</p><p>https://tailorworks.co.jp/</p><hr/><p>補完キーワード</p><p>AI ビジネスマッチング</p><hr/><p>マッチング対象</p><p>○</p><p>編集</p><p>企業サマリー・マッチメイク<br/>キーワードを再生成</p></div> | <div><h3>企業サマリー</h3><p>◎ 事業セグメント <span>編集</span></p><p>株式会社テイラーワークスの事業セグメントは、主に以下の通りです。</p><ul style="list-style-type: none"><li><b>BtoBマッチメイキングエンジン「TAILOR WORKS」(BtoBマッチメイキングエンジン):</b> 顧客のプロフィールやニーズをAIで分析し、最適なマッチングを生成するサービスです。オープンイノベーションやビジネスマッチング、M&amp;A、事業承継など、様々な企業間共創をAIがサポートします。Web3やAI技術を活用し、共感やビジョンでつながるエコシステム構築を目指しています。</li><li><b>共創コミュニティプラットフォーム「Tailor Works」(BtoBマッチメイキングエンジン):</b> 地域活性化や産業活性化を目的とした、コミュニティプラットフォームでの構築、運営支援を行っています。様々な産業・業種・地域におけるコミュニティ構築実績があります。</li></ul><p>◎ 保有アセット (技術・特許) <span>編集</span></p><ul style="list-style-type: none"><li><b>特許:</b> 株式会社テイラーワークスは、「協業コミュニティ提供装置」(企業間連携を支援するシステム)に関する特許を保有しています。(特許番号等の詳細は情報源に記載されていません)</li><li><b>技術:</b> AIを活用したマッチングシステム</li></ul><p>◇ 直近の特筆すべき主要な沿革 (重要な出来事や戦略的な動き) <span>編集</span></p><ul style="list-style-type: none"><li>2018年5月: 株式会社ミライズ設立 (東京都目黒区)。</li><li>2018年9月: 本社を東京都渋谷区に移転。</li><li>2019年8月: 商号を株式会社テイラーワークスに変更。</li><li>2020年5月: オフィスレスのフルリモート企業へ移行。</li><li>2020年10月: コミュニティプラットフォーム「Tailor Works」(ビジネスパーソンや企業間の共創活動を支援するプラットフォーム) リリース。</li></ul><p>◇ 企業理念とビジョン <span>編集</span></p><ul style="list-style-type: none"><li><b>企業理念 (ミッション):</b> 「世界を変えるつながりを創る」</li><li><b>企業ビジョン:</b> 「ひらめきにとぎめく社会へ」</li></ul><p>企業は、コミュニティプラットフォーム「Tailor Works (企業や個人がつながり、協働できるプラットフォーム)」を提供し、地域や産業の課題解決を支援することで、上記の理念とビジョンを実現しようとしています。</p><p>◇ 中長期の経営方針 <span>編集</span></p><p>株式会社テイラーワークスの中長期経営方針に関する情報は、公開情報からは断片的にしか得られません。そのため、完全な回答はできませんが、入手できた情報を元に以下のように整理します。</p><ul style="list-style-type: none"><li><b>中期経営計画 (2022年12月期~2026年12月期):</b> 売上高60億円、営業利益7.95億円を目標としています。金融システム開発で培った技術を基盤に、非金融領域へのプラットフォーム/ソリューション展開を推進し、「テクノロジ・ファースト型」の企業成長を目指しています。従来の金融ソリューション事業で培った資産を基に、新たな金融テクノロジーへの積極投資も行います。</li><li><b>成長戦略:</b> 共創コミュニティプラットフォーム「Tailor Works」(企業や個人が繋がり、協働してアイデアを実現するプラットフォーム)の提供を通じて、社会課題解決に資する「コレクティブインパクト」の仕組み強化や、ブロックチェーン技術実装による新サービス提供を目指しています。MRR (月次経常収益) 1500万円を突破しており、成長フェーズにあると発表しています。</li></ul></div> | <div><h3>マッチメイクキーワード</h3><p>マッチメイク<br/>キーワードの再生成</p><hr/><p>事業概要 <span>↑</span></p><ul style="list-style-type: none"><li>AIを活用したBtoBマッチングサービス提供、企業間の連携促進 <span>編集</span></li><li>地域活性化や産業活性化のためのコミュニティプラットフォーム運営 <span>編集</span></li><li>Web3技術やAI技術を用いたエコシステム構築支援 <span>編集</span></li></ul><p>+追加する <span>×</span></p><p>管理者が追加できるキーワードは5つまでです</p><hr/><p>顧客セグメント <span>↑</span></p><ul style="list-style-type: none"><li>地域活性化を目指す自治体、地域課題の解決に繋がるマッチング支援を求める <span>編集</span></li><li>新規事業開発に繋がる技術やノウハウを探している大企業、オープンイノベーション推進を支援 <span>編集</span></li><li>顧客開拓や事業拡大を目指し、新たなビジネスパートナーを求める中小企業、マッチングによる事業機会創出を期待 <span>編集</span></li></ul><p>+追加する <span>×</span></p><p>管理者が追加できるキーワードは5つまでです</p><hr/><p>事業課題 <span>↑</span></p><ul style="list-style-type: none"><li>フルリモート体制でのコミュニケーション維持、チームワーク強化が不可欠 <span>編集</span></li><li>多様な顧客ニーズへの柔軟な対応と課題把握能力の向上が必要 <span>編集</span></li><li>持続可能なビジネスモデル確立と収益の安定化が課題 <span>編集</span></li></ul><p>+追加する <span>×</span></p><p>管理者が追加できるキーワードは5つまでです</p><hr/><p>提供製品・サービス <span>↑</span></p><ul style="list-style-type: none"><li>AIを活用した企業間マッチングで、最適な協業先を発見、オープンイノベーション促進 <span>編集</span></li></ul></div> |
|---|---|--|

- **経営体制強化**：2023年4月には、中長期的な経営戦略やアライアンス策定、部署横断的プロジェクトの監督、資金調達などを推進するCOO（最高執行責任者）など4名の執行役員が新たに就任しました。これは、ビジネスとプロダクトのアップデートを図るためです。
  - **企業理念**：「世界を変えるつながりを創る」ことをミッションとして掲げています。「世界」は社会全体と個人の世界の両方を指し、ビジネスパーソンの社会関係資本の広がりをイノベーション促進の重要な要素と捉えています。データサイエンスを用いて、戦略的な出会いを創出することで社会変革に挑戦しています。
- 上記の情報は、公開されている情報に基づいており、詳細な戦略や数値目標などは非公開の可能性がります。より詳細な情報は、同社のIR情報などを参照する必要があります。

研究開発活動 編集

株式会社テイラーワークスの研究開発活動は、主に「Tailor Works」(BtoBマッチメイキングエンジン)というビジネスコミュニティ・プラットフォームの開発・改善に集中しています。具体的な研究開発内容に関する情報は公開されていませんが、以下の活動から間接的に推察できます。

- **プラットフォーム機能の向上**: ユーザーのニーズに応じた機能追加やアップデートを継続的に行っていると考えられます。例えば、リアクション機能の追加 ([1]) などが挙げられます。
- **コミュニティ形成支援**: 大学発スタートアップ創出支援 ([1]) や、地域産業活性化プロジェクトへのプラットフォーム提供 ([5]) など、コミュニティ形成を促進するための仕組みづくりや支援活動に力を入れています。これは、プラットフォームの利用促進と、その効果検証を兼ねた研究開発と言えるでしょう。
- **マッチング精度の向上**: 業界や文化を超えた革新的な技術やアイデアのマッチングを促進する「Tailor Works」のアルゴリズムや、マッチング精度向上のための研究開発が行われている可能性があります。
- **オープンイノベーション推進**: オープンイノベーション（複数の企業や組織が協力してイノベーションを起こす活動）を促進するための取り組み ([4]) を通じて、プラットフォームの活用方法や効果に関する知見を蓄積し、今後の開発に活かしていると考えられます。

これらの活動を通して、プラットフォームの機能性、使いやすさ、そして社会へのインパクトを高めるための研究開発が継続的に行われていると推測できます。しかし、具体的な技術的な詳細や、研究開発チームの規模、予算などは公開情報からは確認できません。

グローバル展開への取り組み 編集

株式会社テイラーワークスのグローバル展開に関する情報は、提供されたソースからは明示的に確認できません。そのため、グローバル展開の取り組みについて具体的な記述はできません。

しかし、同社は「世界を変えるつながりを創る」をミッションに掲げ、オンラインコミュニティプラットフォーム「Tailor Works (コミュニティアプリ)」を提供し、日本全国への展開を目指していることが複数のソースから読み取れます。将来的には、このオンラインプラットフォームの特性を活かし、グローバル展開の可能性も秘めていると考えられます。ただし、現時点では具体的なグローバル展開計画に関する情報は公開されていません。

環境への取り組み 編集

情報が不足しています

事業課題：事業におけるリスクや課題 編集

株式会社テイラーワークスの事業課題は、以下の通りです。

- **ユーザーマッチングの質と量の向上**：コミュニティプラットフォーム「Tailor Works」において、ユーザー間の最適なマッチングを効率的に行うための技術・ノウハウの向上、およびマッチング数の増加が課題となっています。AIを活用したマッチング機能の精度向上や、ユーザーニーズの的確な把握が求められています。([3])
- **コミュニティ活性化**：構築したコミュニティの継続的な活性化が課題です。ユーザーのエンゲージメントを高め、活発な情報交換や協業を促進するための施策が必要となります。([3],[7]) 具体的には、参加者の継続的な関与を促すためのコンテンツ提供やイベント企画、ユーザー間のコミュニケーションを促進する機能の開発などが挙げられます。
- **事業の自立・継続**：コミュニティビジネスの課題として、事業の自立性と継続性が挙げられます。収益モデルの確立や、持続可能な運営体制の構築が重要です。([8])

- ◆ 地域活性化や産業活性化のためのコミュニティプラットフォームを提供、課題解決支援 —
- ◆ 特許取得済みの協業コミュニティ提供装置で、企業連携をスムーズに支援、効率化を実現 —

+追加する ×

管理者が追加できるキーワードは5つまでです

経営戦略・施策 ↑

- ◆ AIを活用したマッチング精度向上で、ユーザー満足度向上と利用率増加を目指す —
- ◆ 地域活性化や産業活性化に貢献するコミュニティ形成支援を強化 —
- ◆ 収益モデルの多様化と安定化による事業の持続可能な成長を目指す —

+追加する ×

管理者が追加できるキーワードは5つまでです

経営・組織課題 ↑

- ◆ ユーザー増加とマッチング精度の向上、プラットフォーム活性化が急務 —
- ◆ 収益モデルの多様化と事業の継続的な成長を確保する必要がある —
- ◆ フルリモート体制でのコミュニケーション維持と人材育成が課題 —

+追加する ×

管理者が追加できるキーワードは5つまでです

強み ↑

- ◆ AIを活用した最適なマッチング、企業間の共創を促進 —
- ◆ 地域活性化や産業活性化に貢献するコミュニティプラットフォームを提供 —
- ◆ 特許取得済みの企業間連携支援システムによる独自の技術力 —

+追加する ×

管理者が追加できるキーワードは5つまでです

投資領域 ↑

- ◆ AI技術 —
- ◆ マッチング技術向上 —
- ◆ コミュニティ活性化ツール —
- ◆ オンラインコミュニケーションツール —

- **中小企業の課題解決支援**：中小企業は、特にコロナ禍において、オフラインでのコミュニケーション不足や情報格差といった課題を抱えています。これらの課題をオンラインで解決するための効果的な支援策の提供が求められています。(ソース[7])
  - **地域課題解決への貢献**：地域活性化や社会課題解決に貢献するためには、地域住民や企業、自治体など多様なステークホルダーとの連携強化が必要です。地域ニーズの的確な把握と、効果的なソリューションの提供が求められます。(ソース[1],[7],[8])
  - **フルリモートワーク体制におけるコミュニケーション維持**：全社員がフルリモートで働く体制において、円滑なコミュニケーションを維持するための工夫が課題です。オンラインでの情報共有やチームワークの醸成、社員間の親睦を深めるための施策が必要となります。(ソース[1])
- これらの課題は、技術開発、ビジネスモデルの改善、組織運営の最適化など、多角的なアプローチによって解決していく必要があります。

◇ 経営・組織課題：経営や組織におけるリスクや課題

編集

- **フルリモート勤務によるコミュニケーション課題**：全社員がフルリモート勤務であるため、オンライン上での効果的なコミュニケーション維持、チームワーク醸成、社内情報の共有などが課題として挙げられます。
- **顧客ニーズの多様化への対応**：自治体、企業、地域金融機関など多様な顧客に対し、「Tailor Works」(地域や産業の課題解決を支援するコミュニティプラットフォーム)を通じたニーズに応えるには、柔軟なサービス提供体制と、顧客の課題を的確に把握する能力向上が必要です。
- **マッチング支援の質と量の向上**：「Tailor Works」のAIを活用したマッチング機能の精度向上、マッチング件数の増加が求められています。より多くの顧客に価値を提供し、プラットフォームの利用率を高める必要があります。
- **社会課題解決への貢献度向上**：地域活性化や産業活性化といった社会課題への貢献度を明確に示し、その効果を測定・評価する仕組みの構築が重要です。
- **持続可能なビジネスモデルの確立**：成長を続けるためには、収益モデルの多様化、安定的な収益確保、そして継続的なサービス改善による顧客維持が不可欠です。
- **人材確保・育成**：フルリモート勤務体制を維持しつつ、優秀な人材の確保と育成、社員のモチベーション維持が課題となります。特に、専門性の高いエンジニアや、顧客対応能力の高い営業担当者の確保が重要です。

|   |                 |   |
|---|-----------------|---|
| ◇ | ブロックチェーン技術      | — |
| ◇ | Web3技術          | — |
| ◇ | データ分析基盤         | — |
| ◇ | セキュリティ技術        | — |
| ◇ | 顧客エンゲージメント向上施策  | — |
| ◇ | 収益モデル多様化        | — |
| ◇ | 中小企業支援ツール       | — |
| ◇ | 地域活性化支援ツール      | — |
| ◇ | オープンイノベーション促進技術 | — |
| ◇ | 人材育成プラットフォーム    | — |
| ◇ | フルリモートワーク支援ツール  | — |
| ◇ | マーケティングオートメーション | — |
| ◇ | ビジネスプロセス自動化     | — |
| ◇ | コラボレーションツール     | — |
| ◇ | 顧客関係管理システム(CRM) | — |
| ◇ | サイバーセキュリティ対策    | — |

+ 追加する ×

管理者が追加できるキーワードは5つまでです